



Copyright © 2014 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の目的
  - 2.2. 前提条件
  - 2.3. 対象読者
  - 2.4. 用語解説
- 3. IM-Annotation のセットアップ
  - 3.1. 設定ファイル
  - 3.2. デプロイ後の設定
- 4. テナント環境セットアップ
- 5. アップデート・パッチの適用
  - 5.1. アップデート
  - 5.2. パッチ
- 6. アンインストール

## 改訂情報

---

変更年月 日	変更内容
2014-07-01	初版
2015-03-01	第2版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「<a href="#">forma-config</a>」のIM-Annotation 向け設定ファイルをOffice 365・Google Apps連携機能の削除に伴い、変更しました。</li></ul>
2015-04-01	第3版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「Resinの設定」を削除しました。</li><li>「<a href="#">forma-config</a>」にIM-Annotation 2015 Spring対応設定ファイルを追加しました。</li><li>「<a href="#">デプロイ後の設定</a>」に IM-Annotation 2015 Spring対応「<a href="#">template.html</a>」ファイルを追加しました。</li></ul>
2015-08-01	第4版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「<a href="#">forma-config</a>」の設定方法の説明を変更しました。</li><li>「<a href="#">デプロイ後の設定</a>」に最新版の<a href="#">template.html</a>を配置しました。</li></ul>
2015-12-01	第5版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「<a href="#">デプロイ後の設定</a>」に最新版の<a href="#">template.html</a>を配置しました。</li></ul>
2016-04-01	第6版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「<a href="#">デプロイ後の設定</a>」に最新版の<a href="#">template.html</a>を配置しました。</li></ul>
2017-04-01	第7版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>「<a href="#">デプロイ後の設定</a>」に最新版の<a href="#">template.html</a>を配置しました。</li></ul>

---

## はじめに

---

### 本書の目的

---

本書では IM-Annotation for Accel Platform のセットアップ手順について説明します。

### 前提条件

---

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細は「IM-Annotation for Accel Platformリリースノート」を参照してください。

### 対象読者

---

以下の利用者を対象としています。

- IM-Annotation for Accel Platform のセットアップを行われる方

### 用語解説

---

Resin をインストールしたディレクトリを %RESIN\_HOME% と略します。

Apache HTTP Server をインストールしたディレクトリを %APACHE\_HOME% と略します。

Storage として使用するディレクトリを %STORAGE\_PATH% と略します。

PublicStorage として使用するディレクトリを %PUBLIC\_STORAGE\_PATH% と略します。

Webサーバ利用時の静的コンテンツを配置するディレクトリを %WEB\_PATH% と略します。

## IM-Annotation のセットアップ

---

セットアップの手順は「[IM-BISセットアップガイド](#)」の「[セットアップの流れ](#)」を参照してください。

セットアップの流れの中でIM-Annotationで必要な作業は以下の通りです。

### 設定ファイル

---

「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アプリケーションの追加](#)」より、対象モジュールを選択後、必要に応じて設定ファイルを編集します。

### forma-config

---

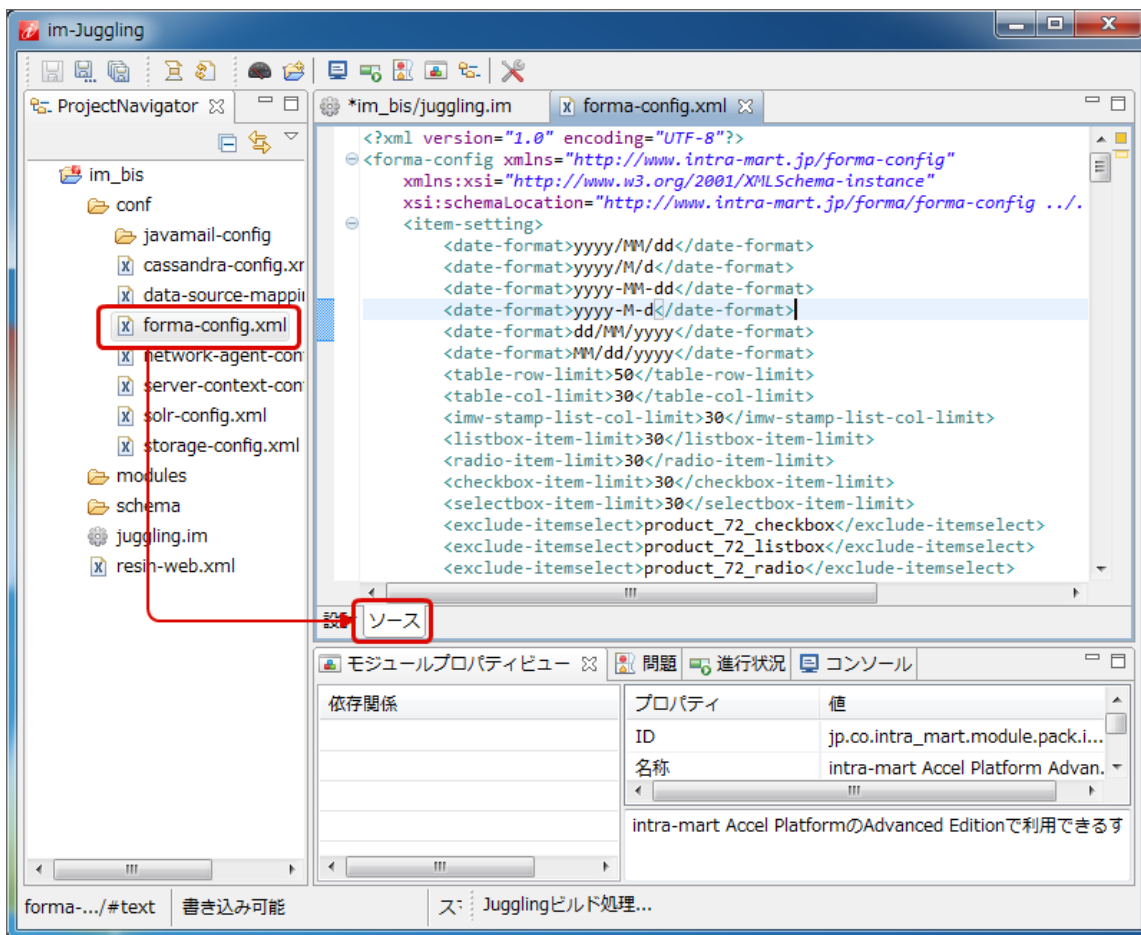
#### 項目

- [ツールキットの設定を変更する](#)
- [IM-FormaDesigner、IM-BIS のデータベースの設定 \(データ型\)](#)

### ツールキットの設定を変更する

IM-Annotation の画面アイテムを利用するためには、forma-configに設定を追加する必要があります。

1. 「ProjectNavigator」内の <(プロジェクト名)/forma-config.xml> ファイルをダブルクリックで開き、「ソース」タブを選択してください。



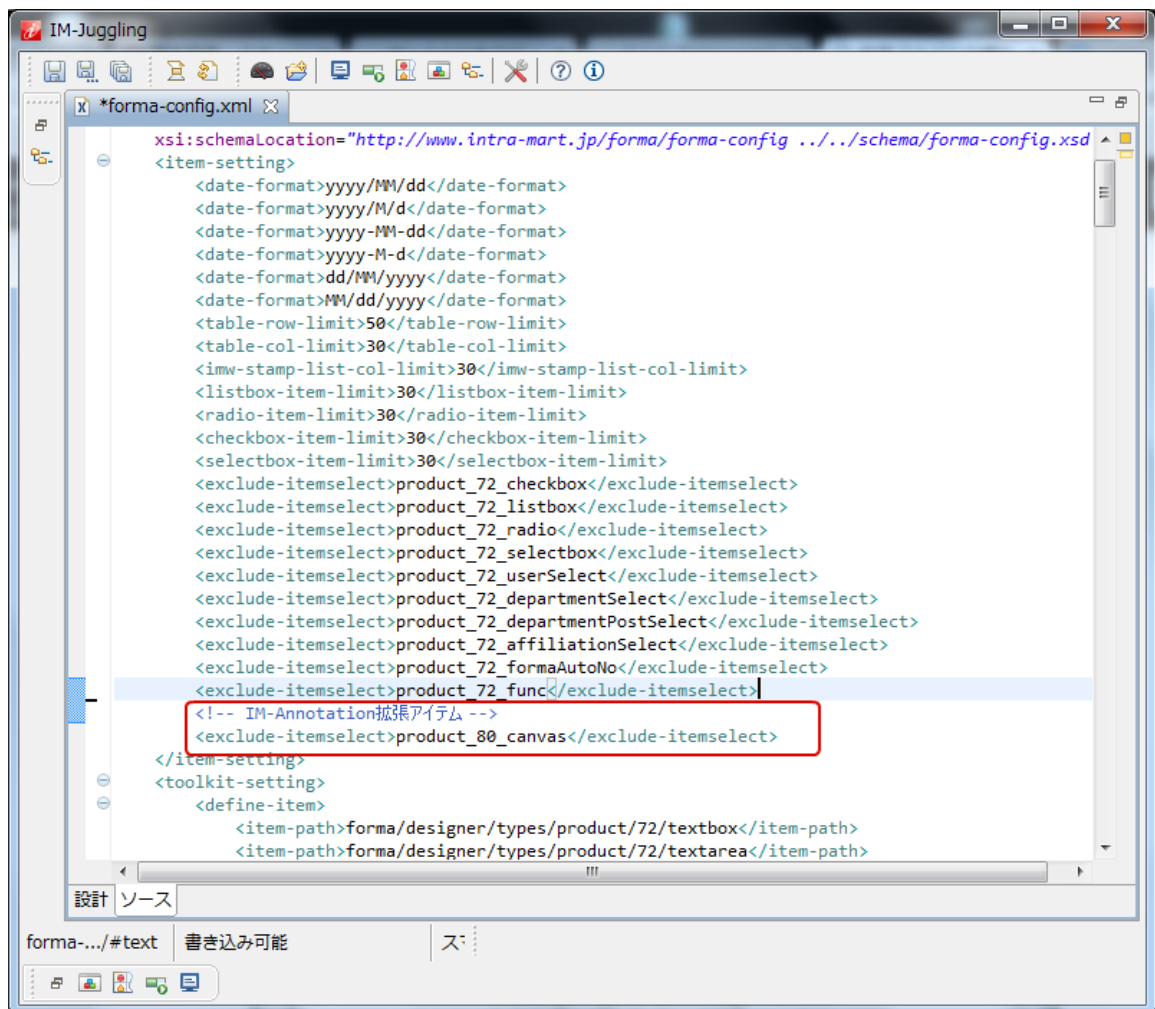
2. 以下の内容を追加します。

- 一覧表示設定項目の対象外の設定

IM-Annotation の画面アイテムは、「一覧表示設定項目」の対象外となるため、<item-setting>に以下のように設定を追加してください。

```

<item-setting>
  . . .
  <exclude-itemselect>product_80_canvas</exclude-itemselect>
</item-setting>
    
```



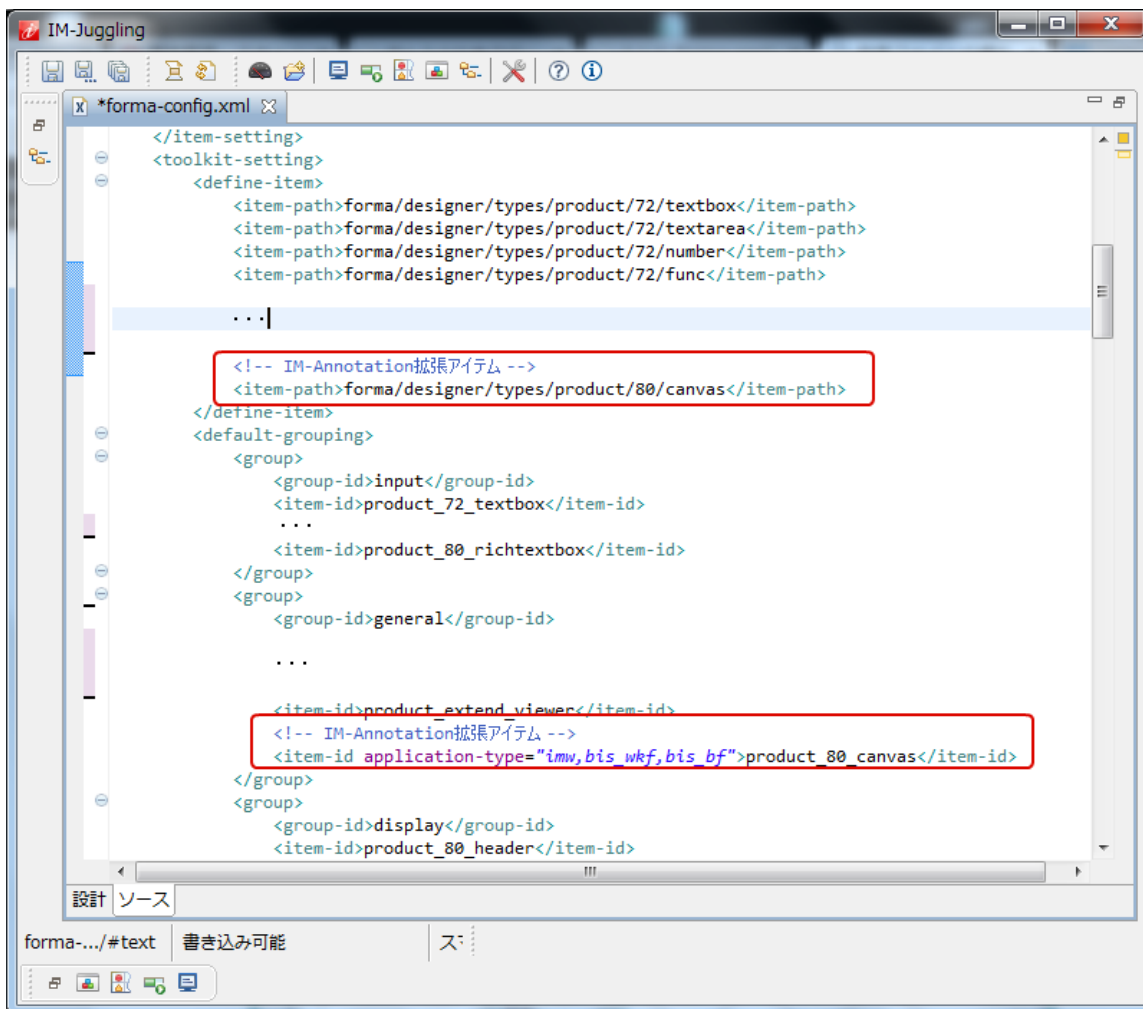
- ツールキットへの設定

IM-Annotation の画面アイテムをツールキットから利用できるようにするために、以下のように設定を追加してください。

```

<toolkit-setting>
  <define-item>
    . . .
    <item-path>forma/designer/types/product/80/canvas</item-path>
  </define-item>
  . . .
  <default-grouping>
    <group>
      <group-id>general</group-id>
      . . .
      <item-id application-
type="imw,bis_wkf,bis_bf">product_80_canvas</item-id>
    </group>
  </toolkit-setting>

```



### コラム

この手順についてはIM-Annotation を新規インストールする場合に実施します。

## IM-FormaDesigner、IM-BIS のデータベースの設定（データ型）

詳細は「IM-FormaDesigner for Accel Platform セットアップガイド」-「forma-config」-「IM-FormaDesigner for Accel Platformの設定ファイルを編集する」の項を参照してください。



### コラム

IM-Juggling 上で、設定ファイルを編集するには、

1. < (プロジェクト名) /juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator」内のツリー上に表示されたファイルをダブルクリックして編集を行います。



## コラム

各アプリケーションで選択したモジュール内の設定ファイルは、各アプリケーションのドキュメントを参照してください。

## デプロイ後の設定

これは、IM-Annotation のデプロイ後に必要なセットアップ方法です。

### template.htmlの更新

IM-Annotation 追加により IM-FormaDesigner に新しい画面アイテムが追加されます。warファイルの展開後に <template.html> を更新してください。

1. <template.html>ファイルを次のリンクよりダウンロードしてください。

#### 「**template.html**」ファイル

2. ダウンロードしたファイルを解凍し、「template.html」ファイルを「<%RESIN\_HOME%/webapps/<warファイル名>/WEB-INF/storage/public/forma/html\_template」配下の同名ファイルに上書きしてください。
3. すでにテナントが作成されている場合には「template.html」ファイルを「<%PUBLIC\_STORAGE\_PATH%/forma/html\_template」配下の同名ファイルにも上書きしてください。
4. Resinを再起動してください。

## コラム

「template.html」ファイルが対応しているバージョンは、IM-Annotation 2017 Spring以降です。  
それ以前のバージョンの「template.html」ファイルをご利用の場合は [過去バージョンの IM-Annotation の「template.html」ファイル](#) からダウンロードしご利用ください。

## コラム

IM-Annotation 2016 Winterからのアップデートにより、template.htmlを更新する場合には注意事項があります。  
詳細は「[IM-FormaDesigner セットアップガイド](#)」-「[設定ファイルの編集（アップデートによる設定項目のメンテナンス）](#)」の「[IM-FormaDesigner 2016 Winter\(8.0.14\) からアップデート](#)」を参照してください。

## テナント環境セットアップ

---

- テナント環境セットアップについては、「[IM-BISテナント環境セットアップ](#)」を参照してください。



### 注意

WARファイルに含まれているモジュールにより、テナント環境セットアップにて表示されるウィザードの順序が変わります。

## アップデート・パッチの適用

---

- IM-Juggling を利用して最新モジュールを適用することができます。  
詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデート パッチの適用](#)」を参照してください。

### アップデート

---

- アップデートの適用は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデートの適用](#)」を参照してください。

### パッチ

---

- パッチの適用は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[パッチの適用](#)」を参照してください。

## アンインストール

---

- アンインストールについては、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アンインストール](#)」を参照してください。